

第4回都市調査研究グランプリ結果概要

1 応募総数 15 団体 18 件

(内訳)

- ・自治体実施調査研究部門 11 団体 11 件
- ・職員自主調査研究部門 4 団体 7 件

2 選考方法

当センター研究室による第一次選考を通過した 10 件の調査研究について、自治体行財政運営と深く関わる分野に造詣の深い学識者 3 名からなる「第4回都市調査研究グランプリ (CR-1 グランプリ) 選考委員会」(座長 片木 淳 早稲田大学教授) による第二次審査及び最終選考を行った結果、グランプリ、両部門の優秀賞及び奨励賞を選考していただいた。

(第4回都市調査研究グランプリ (CR-1 グランプリ) 選考委員会 委員名簿)

座長	早稲田大学政治経済学術院 公共経営大学院	片木 淳
委員	関東学院大学大学院法学研究科教授	出石 稔
委員	東洋大学理工学部建築学科准教授	野澤 千絵

3 受賞団体 (受賞者)

調査研究の名称	受賞団体 及び受賞者
【グランプリ】	
常総市予約型乗合交通の最適化に関する研究	常総市
【自治体実施調査研究部門 優秀賞】	
防災の視点を取り入れたまちづくりに関する研究 －震災に対する避難施設の確保と防災訓練の手法について－	川崎市
【職員自主調査研究部門 優秀賞】	
帯広市における買い物弱者の将来推計	帯広市所属 高松 寛之
【奨励賞】	
町田市ひきこもり者支援体制推進事業 －市内のひきこもり等の現状把握に関する調査研究『①市民意識調査、②民生委員・児童委員意識調査、③社会資源調査 (精神保健・医療分野)』－	町田市